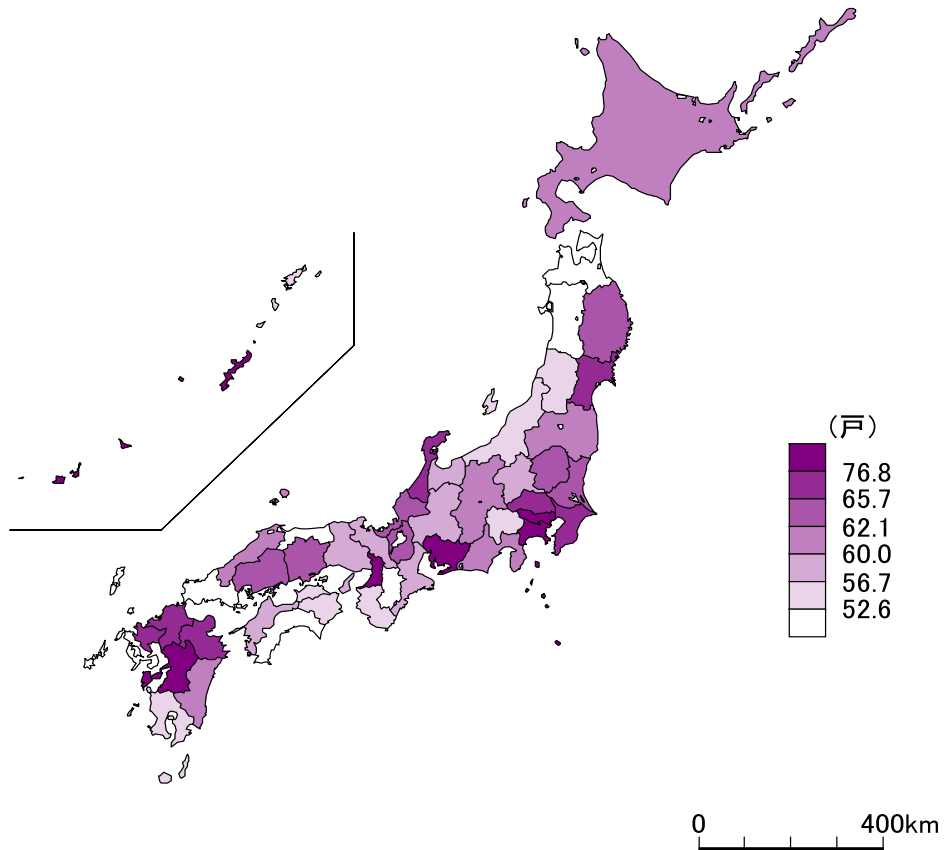
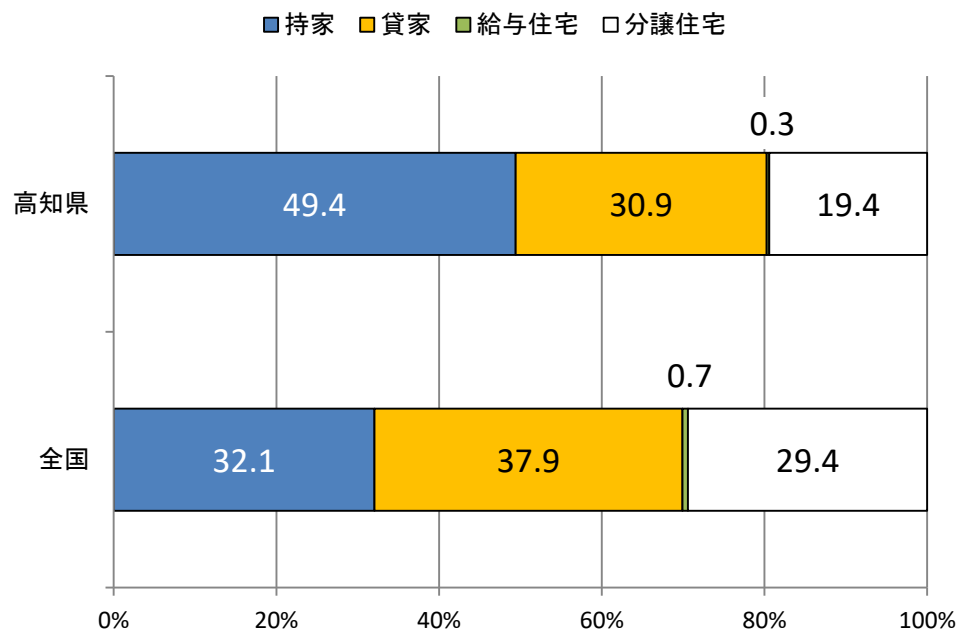


72 着工新設住宅数(人口1万人当たり)

都道府県名	戸	順位
沖縄	98.0	1
東京	97.4	2
愛知	85.5	3
熊本	84.1	4
大阪	78.3	5
神奈川	76.8	6
福岡	74.9	7
宮城	71.2	8
千葉	70.9	9
全国	70.0	-
石川	68.8	10
埼玉	67.6	11
大分	65.8	12
佐賀	65.7	13
広島	65.5	14
岩手	64.1	15
滋賀	64.1	16
岡山	63.4	17
栃木	63.3	18
福井	62.9	19
茨城	62.1	20
北海道	61.9	21
福島	61.2	22
長野	60.7	23
島根	60.6	24
宮崎	60.4	25
静岡	60.0	26
群馬	59.8	27
岐阜	59.2	28
三重	58.7	29
京都	58.3	30
兵庫	57.7	31
愛媛	57.3	32
富山	56.7	33
香川	55.9	34
徳島	55.5	35
鹿児島	55.1	36
和歌山	54.1	37
山梨	53.2	38
山形	52.9	39
新潟	52.6	40
長崎	51.3	41
山口	50.5	42
鳥取	47.6	43
青森	47.5	44
奈良	46.7	45
高知	46.3	46
秋田	44.0	47



〈参考〉 利用関係別着工新設住宅の割合(高知県:R元年度)



年次:令和元年度

出典:建築着工統計調査(国土交通省)

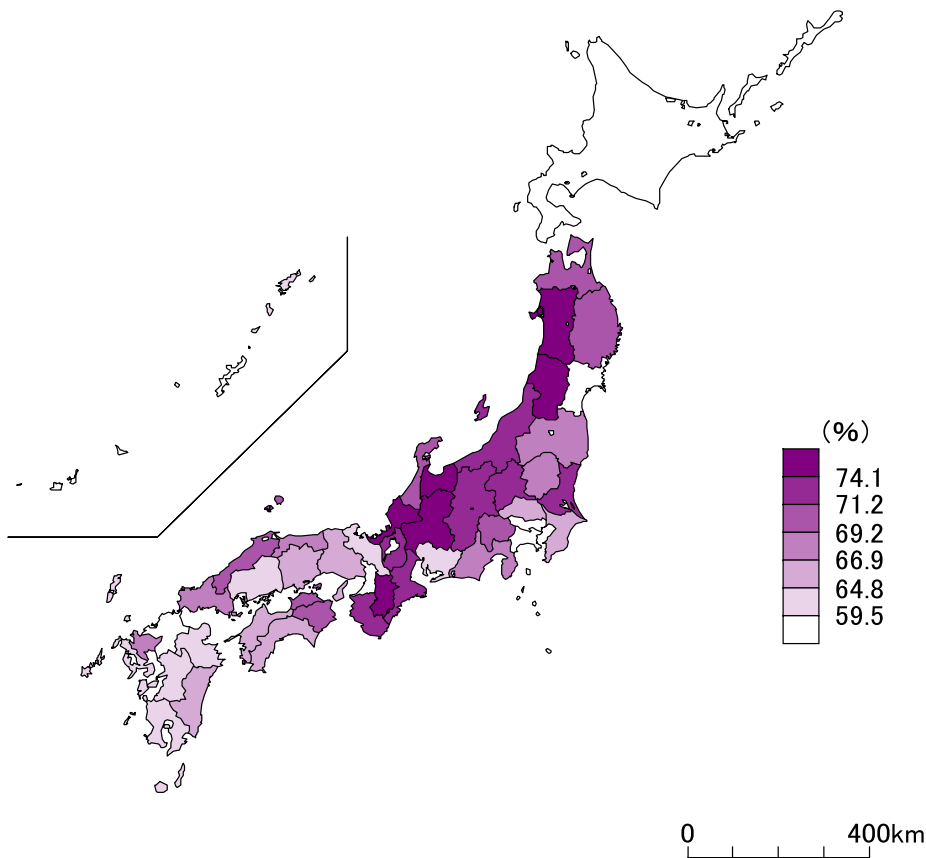
計算式:着工新設住宅数(人口1万人当たり)=着工新設住宅数÷総人口×10,000

参考:本県は全国平均の66.15%

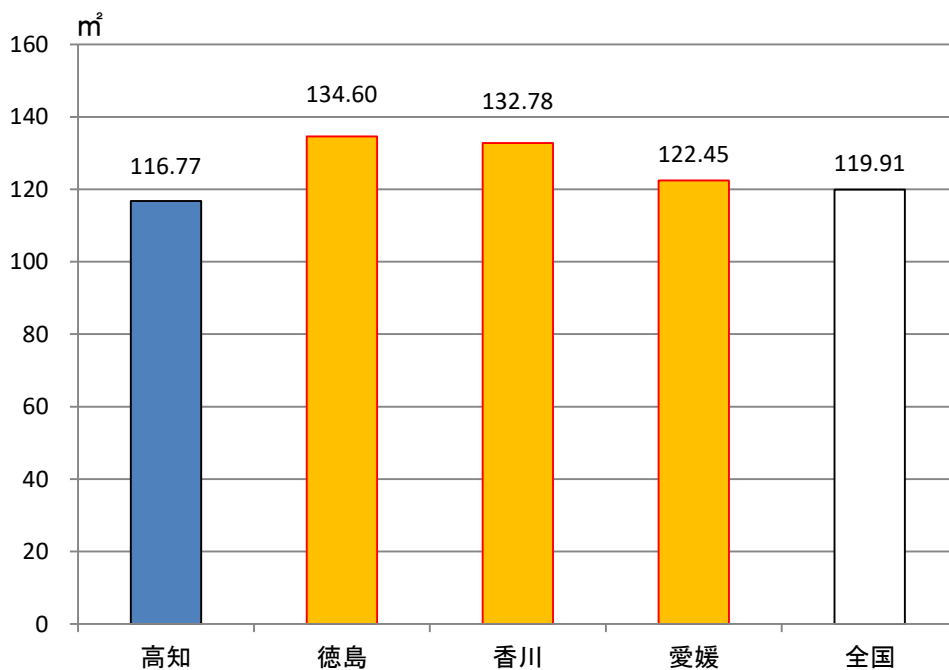
着工新設住宅とは、建築工事届によって把握された着工工事を経て建築された住宅のうち、新設・増築又は改築等によって新たに造られた住宅をいう。

73 持ち家比率(対居住世帯あり住宅数)

都道府県名	%	順位
秋田	77.3	1
富山	76.8	2
山形	74.9	3
福井	74.9	4
岐阜	74.3	5
奈良	74.1	6
新潟	74.0	7
和歌山	73.0	8
三重	72.0	9
滋賀	71.6	10
群馬	71.4	11
長野	71.2	12
茨城	71.2	13
青森	70.3	14
島根	70.2	15
山梨	70.2	16
岩手	69.9	17
石川	69.3	18
香川	69.3	19
徳島	69.2	20
栃木	69.1	21
鳥取	68.8	22
福島	67.7	23
山口	67.1	24
静岡	67.0	25
佐賀	66.9	26
愛媛	66.5	27
埼玉	65.7	28
宮崎	65.7	29
千葉	65.4	30
高知	64.9	31
岡山	64.9	32
兵庫	64.8	33
鹿児島	64.6	34
長崎	63.7	35
大分	63.6	36
熊本	61.9	37
広島	61.4	38
京都	61.3	39
全国	61.2	-
愛知	59.5	40
神奈川	59.1	41
宮城	58.1	42
北海道	56.3	43
大阪	54.7	44
福岡	52.8	45
東京	45.0	46
沖縄	44.4	47



〈参考〉 1住宅当たり延べ面積(持ち家:四国:H30年)



年次:平成30年

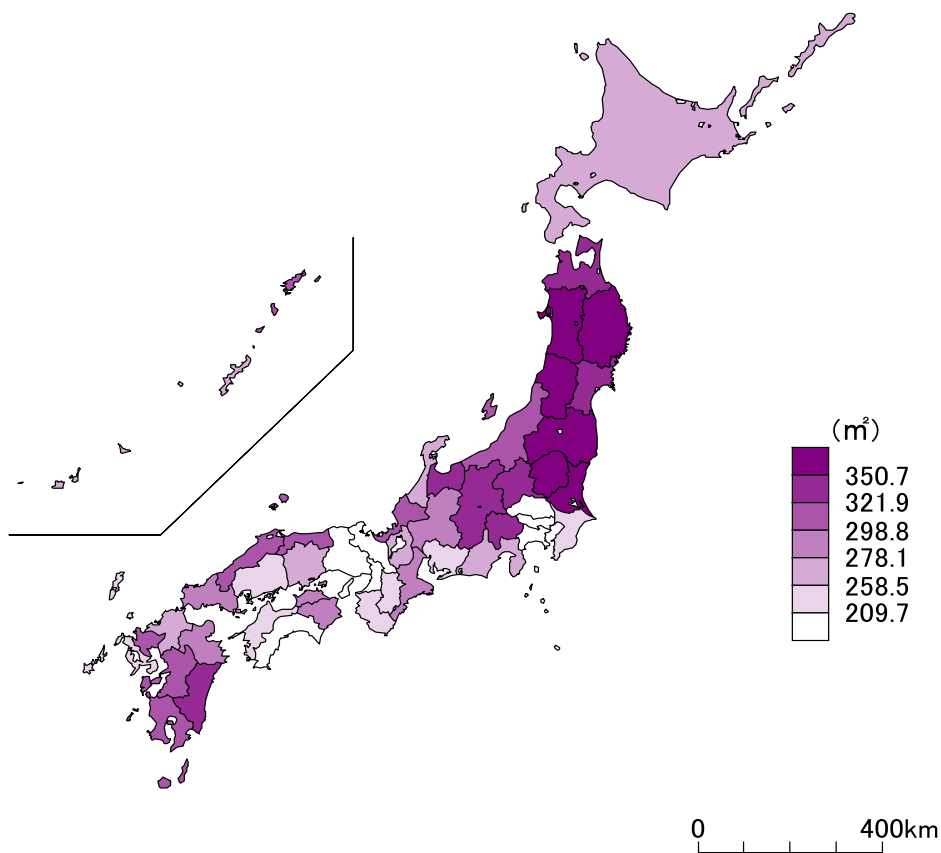
出典:住宅・土地統計調査(総務省:5年毎の調査)

計算式:持ち家比率=持ち家数÷居住世帯あり住宅数×100

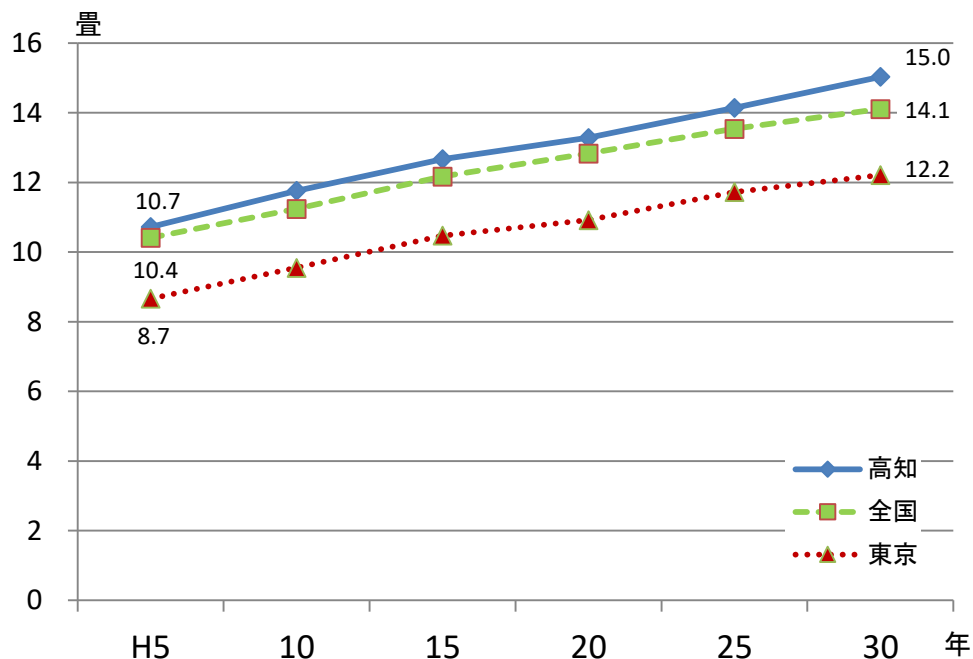
参考:本県は全国平均の106.09%

74 住宅の敷地面積(1住宅当たり)

都道府県名	m ²	順位
茨城	395.0	1
山形	367.7	2
岩手	361.5	3
秋田	356.3	4
栃木	351.8	5
福島	350.7	6
富山	348.7	7
長野	342.4	8
群馬	338.2	9
青森	335.1	10
山梨	332.8	11
宮城	326.5	12
宮崎	321.9	13
佐賀	317.5	14
新潟	315.5	15
熊本	313.4	16
島根	305.6	17
鹿児島	305.1	18
福井	303.3	19
鳥取	298.8	20
大分	286.9	21
岐阜	285.2	22
山口	282.2	23
徳島	281.4	24
三重	280.4	25
香川	278.1	26
石川	271.3	27
北海道	268.2	28
福岡	262.0	29
岡山	261.6	30
沖縄	259.5	31
滋賀	259.1	32
静岡	258.5	33
全国	251.8	-
千葉	241.1	34
愛知	239.2	35
長崎	236.8	36
愛媛	228.6	37
奈良	224.2	38
和歌山	215.7	39
広島	209.7	40
埼玉	208.4	41
高知	204.0	42
兵庫	198.1	43
神奈川	169.5	44
京都	161.2	45
東京	138.8	46
大阪	131.0	47



〈参考〉 1人当たり居住室の畳数の推移



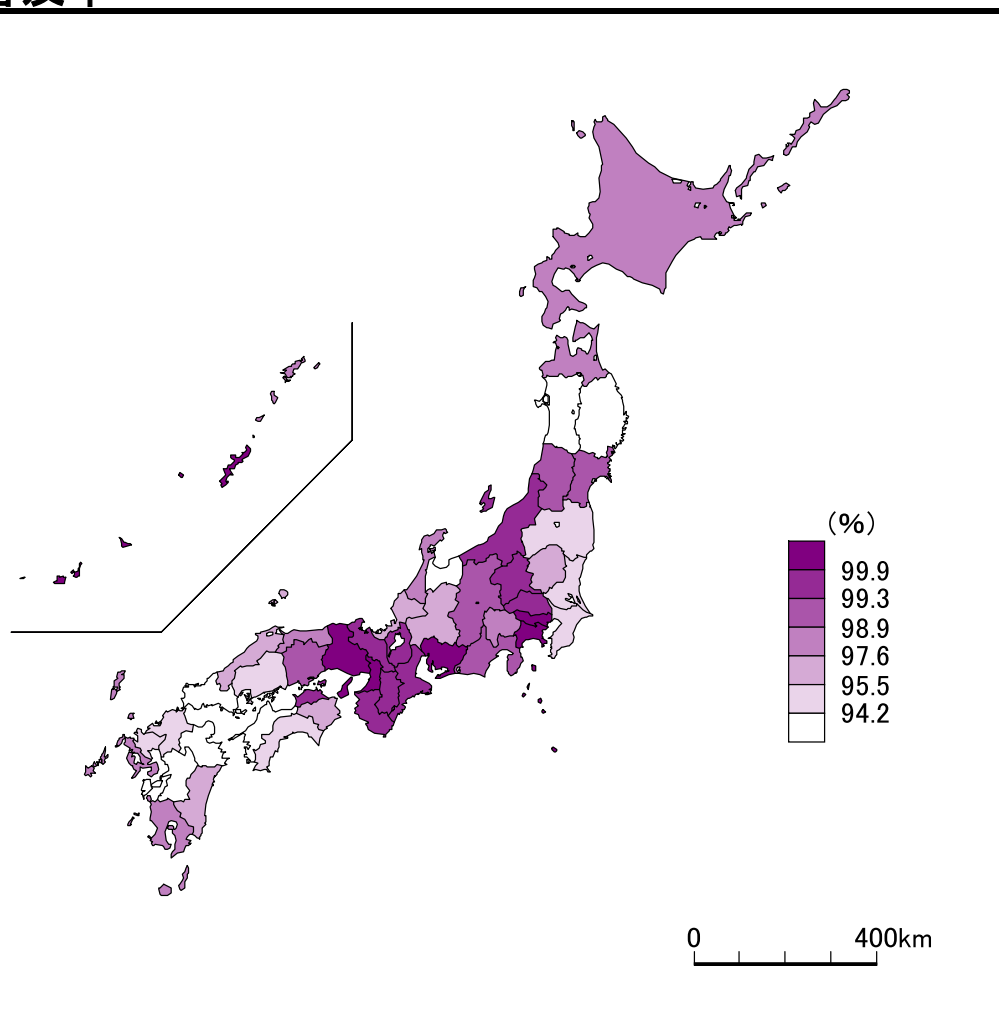
年次:平成30年

出典:住宅・土地統計調査(総務省:5年毎の調査)

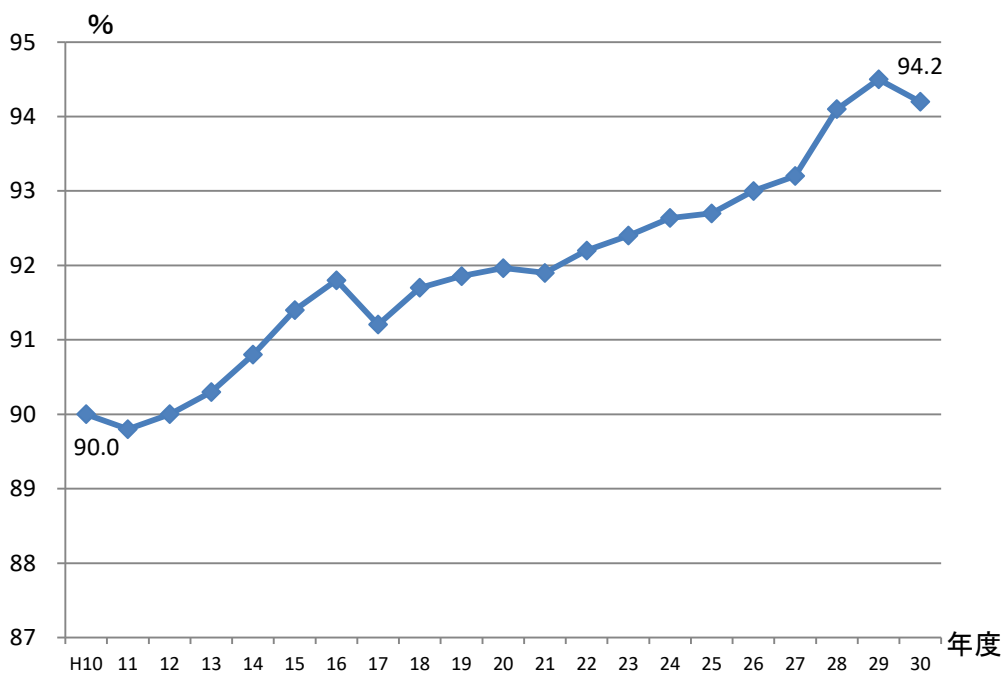
参考:本県は全国平均の81.03%

75 上水道等給水普及率

都道府県名	%	順位
東京	100.0	1
大阪	100.0	1
神奈川	99.9	3
愛知	99.9	3
兵庫	99.9	3
沖縄	99.9	3
埼玉	99.8	7
滋賀	99.7	8
京都	99.7	8
三重	99.6	10
群馬	99.5	11
新潟	99.5	11
奈良	99.3	13
和歌山	99.3	13
香川	99.3	13
宮城	99.2	16
岡山	99.2	16
山形	99.0	18
静岡	99.0	18
長野	98.9	20
石川	98.7	21
長崎	98.5	22
山梨	98.3	23
北海道	98.1	24
鳥取	98.0	25
全国	98.0	-
青森	97.6	26
鹿児島	97.6	26
宮崎	97.5	28
島根	97.4	29
徳島	97.0	30
福井	96.4	31
栃木	95.7	32
岐阜	95.5	33
千葉	95.4	34
佐賀	95.1	35
茨城	94.7	36
広島	94.6	37
福岡	94.6	37
福島	94.2	39
高知	94.2	39
岩手	94.0	41
山口	93.7	42
富山	93.3	43
愛媛	93.2	44
大分	92.2	45
秋田	91.7	46
熊本	88.1	47



〈参考〉 上水道普及率の推移(高知県)



年次:平成30年度末現在

出典:現在給水人口と水道普及率(厚生労働省)

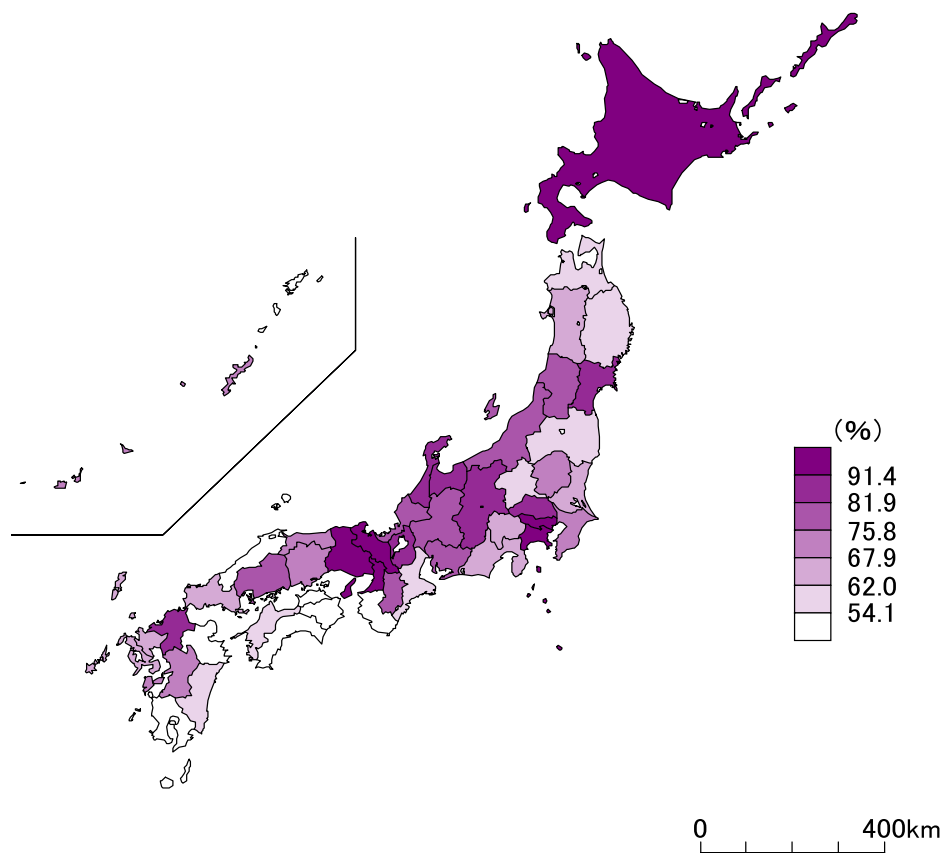
計算式:上水道等給水普及率=給水人口(上水道+簡易水道+専用水道)÷総人口(外国人含む)×100

参考:本県は全国平均の96.12%

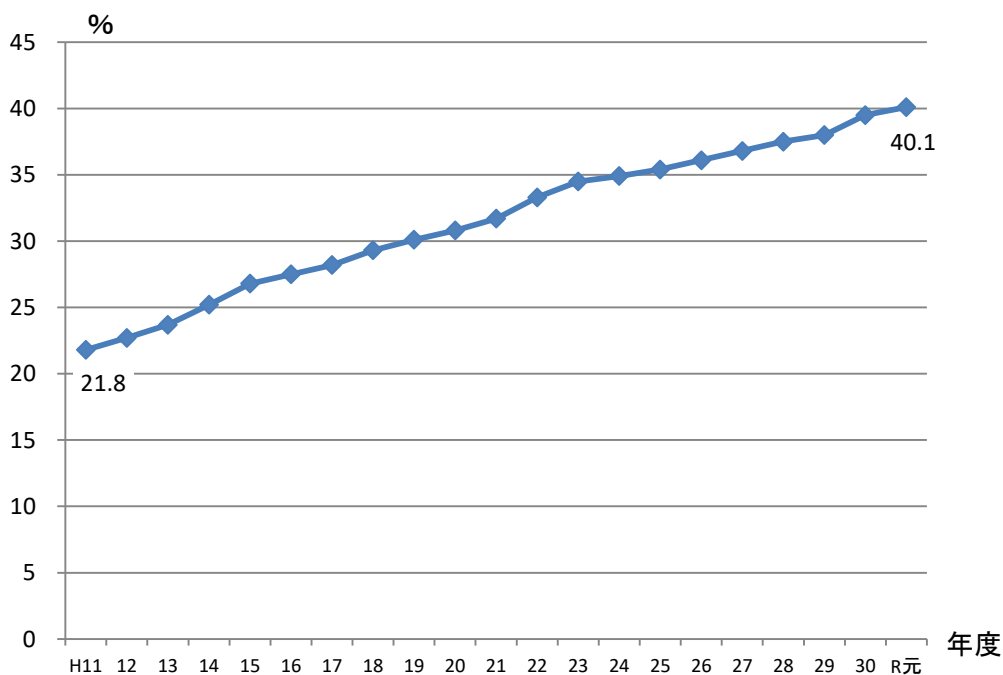
給水人口とは、年度末現在において当該水道により居住に必要な給水を受けている人口をいう。

76 下水道普及率

都道府県名	%	順位
東京	99.6	1
神奈川	96.9	2
大阪	96.2	3
京都	94.9	4
兵庫	93.3	5
北海道	91.4	6
滋賀	91.1	7
富山	85.9	8
石川	84.3	9
長野	84.1	10
福岡	82.6	11
宮城	82.5	12
埼玉	81.9	13
奈良	81.2	14
福井	80.9	15
全国	79.7	-
愛知	79.3	16
山形	77.6	17
岐阜	76.8	18
新潟	76.4	19
広島	75.8	20
千葉	75.5	21
鳥取	72.3	22
沖縄	72.0	23
熊本	69.0	24
岡山	68.6	25
栃木	67.9	26
山口	66.8	27
山梨	66.6	28
秋田	66.2	29
静岡	63.9	30
長崎	63.2	31
茨城	63.0	32
佐賀	62.0	33
青森	61.0	34
岩手	60.7	35
宮崎	60.4	36
三重	55.9	37
愛媛	55.4	38
群馬	54.6	39
福島	54.1	40
大分	51.5	41
島根	49.7	42
香川	45.8	43
鹿児島	42.4	44
高知	40.1	45
和歌山	27.9	46
徳島	18.4	47



〈参考〉 下水道普及率の推移(高知県)



年次: 令和元年度末現在

出典: 下水道処理人口普及率(日本下水道協会)

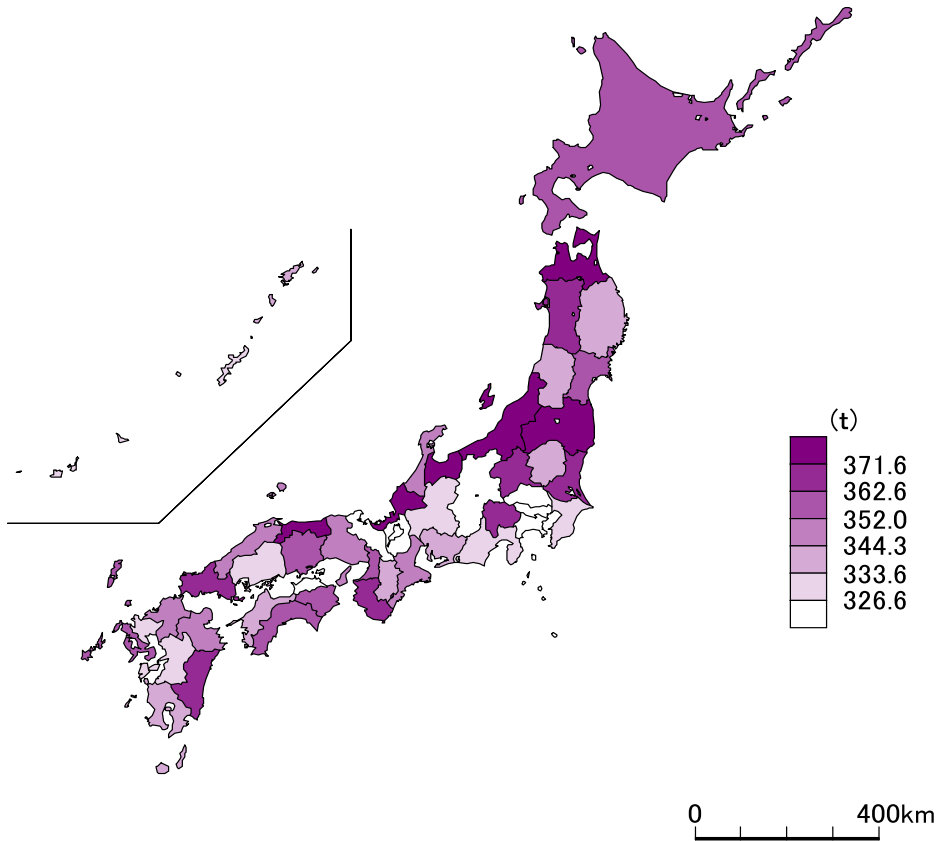
計算式: 下水道普及率 = 下水道排水区域人口 ÷ 総人口(外国人含む) × 100

参考: 本県は全国平均の50.31%

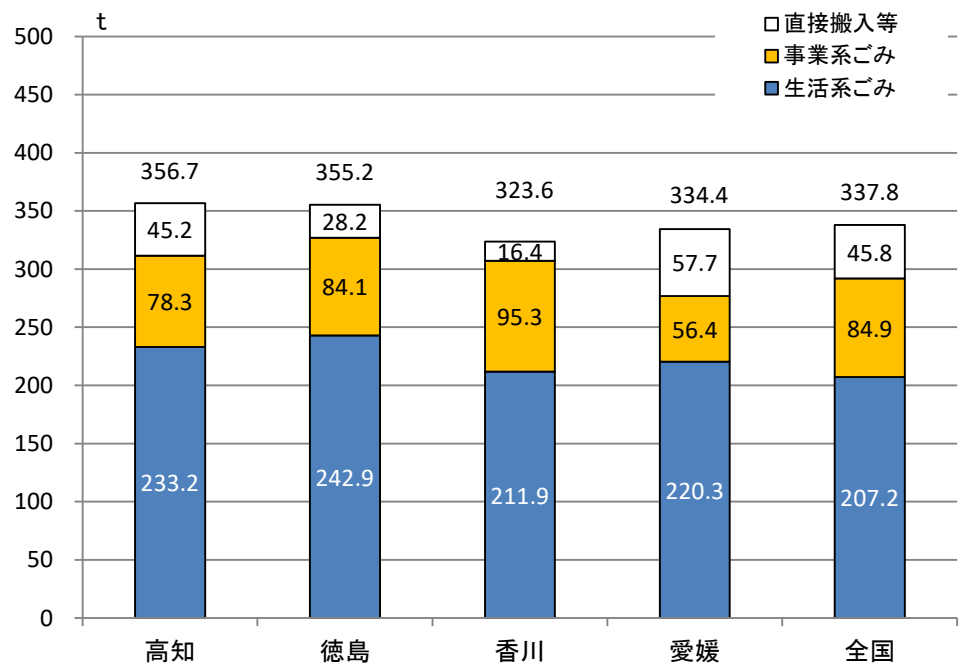
※ 福島県は、東日本大震災の影響により、一部調査対象外となっている。

77 ごみ総排出量(人口千人当たり)

都道府県名	t	順位
福島	387.0	1
富山	386.5	2
新潟	379.3	3
鳥取	379.0	4
青森	375.1	5
福井	371.6	6
茨城	368.5	7
秋田	368.4	8
宮崎	367.6	9
山梨	366.0	10
群馬	365.7	11
山口	364.4	12
和歌山	362.6	13
高知	356.7	14
岡山	356.4	15
長崎	356.2	16
徳島	355.2	17
北海道	354.9	18
宮城	352.9	19
大阪	352.0	20
島根	351.6	21
三重	351.2	22
大分	350.9	23
兵庫	347.2	24
福岡	346.3	25
石川	344.3	26
鹿児島	342.7	27
岩手	342.5	28
栃木	341.1	29
全国	337.8	-
山形	335.1	30
愛媛	334.4	31
愛知	333.7	32
奈良	333.6	33
熊本	332.3	34
広島	331.6	35
千葉	330.0	36
静岡	329.4	37
沖縄	328.5	38
佐賀	328.3	39
岐阜	326.6	40
香川	323.6	41
東京	317.1	42
埼玉	314.8	43
神奈川	308.8	44
京都	308.4	45
滋賀	306.4	46
長野	301.4	47



〈参考〉 ごみ排出量の内訳(人口千人当たり:四国:H30年)



年次:平成30年度

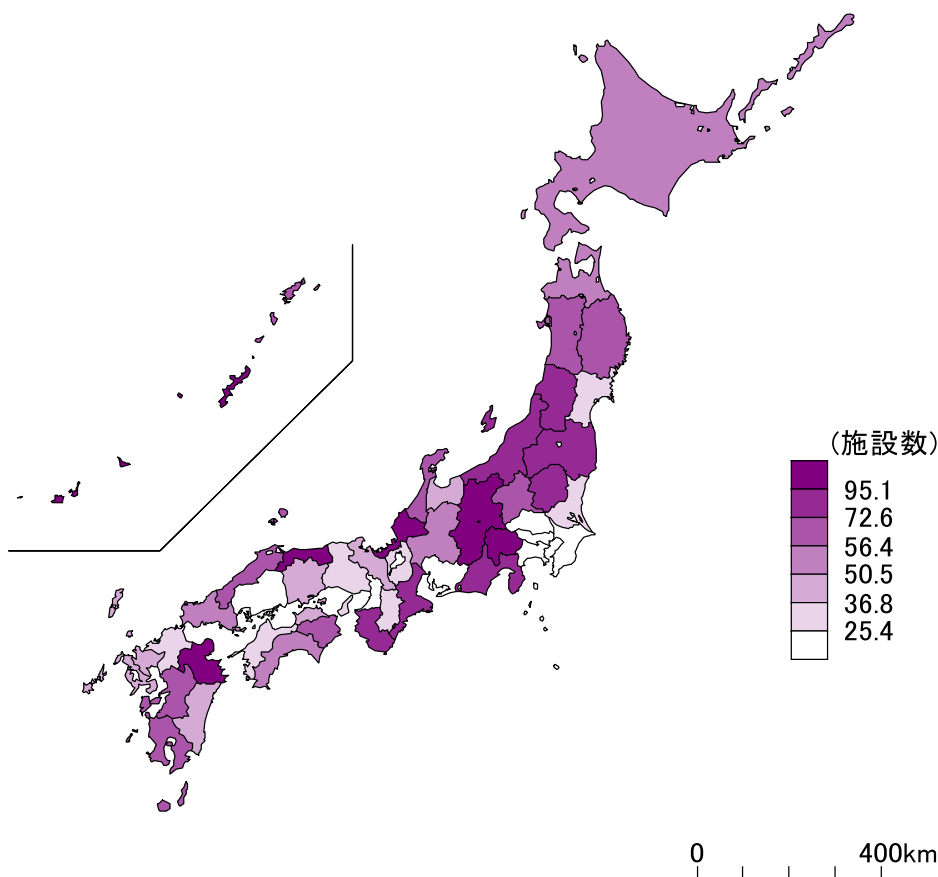
出典:一般廃棄物処理実態調査(環境省)、人口推計(総務省)

計算式:ごみ総排出量(千人当たり)=ごみ総排出量÷総人口×1,000

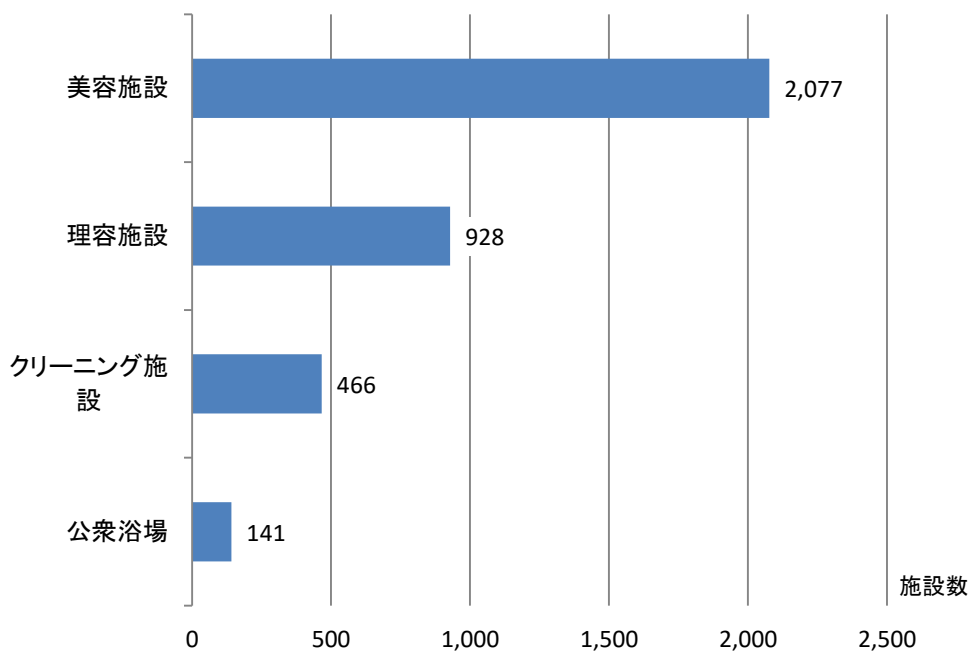
参考:本県は全国平均の105.58%

78 ホテル・旅館数(人口10万人当たり)

都道府県名	施設数	順位
山梨	164.1	1
沖縄	148.4	2
長野	127.9	3
福井	123.6	4
鳥取	108.7	5
大分	95.1	6
新潟	92.8	7
福島	82.4	8
静岡	78.0	9
山形	74.9	10
和歌山	74.7	11
栃木	73.1	12
三重	72.6	13
徳島	69.5	14
熊本	67.6	15
岩手	66.1	16
石川	65.3	17
群馬	60.5	18
島根	58.0	19
鹿児島	56.4	20
秋田	56.4	21
岐阜	55.3	22
北海道	54.5	23
高知	53.3	24
山口	50.9	25
青森	50.5	26
長崎	46.1	27
佐賀	42.2	28
宮崎	41.4	29
全国	40.4	-
富山	40.1	30
京都	38.5	31
香川	37.7	32
岡山	36.8	33
滋賀	35.4	34
愛媛	33.5	35
茨城	32.9	36
宮城	32.8	37
奈良	31.4	38
兵庫	27.3	39
福岡	25.4	40
広島	25.0	41
東京	23.8	42
千葉	20.6	43
大阪	16.8	44
愛知	15.9	45
神奈川	14.6	46
埼玉	9.4	47



〈参考〉 主な施設数(高知県:R元年度末)



年次:令和元年度末現在

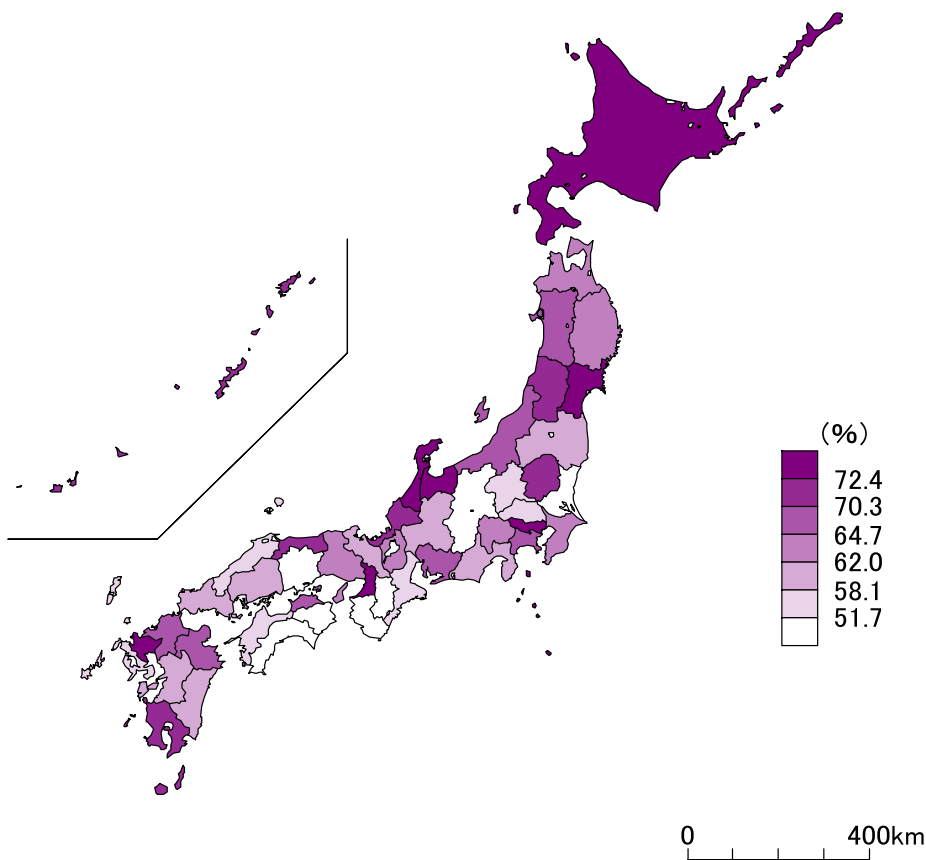
出典:衛生行政報告例(厚生労働省)、人口推計(総務省)

計算式:ホテル・旅館数(10万人当たり)=ホテル・旅館数÷総人口×100,000

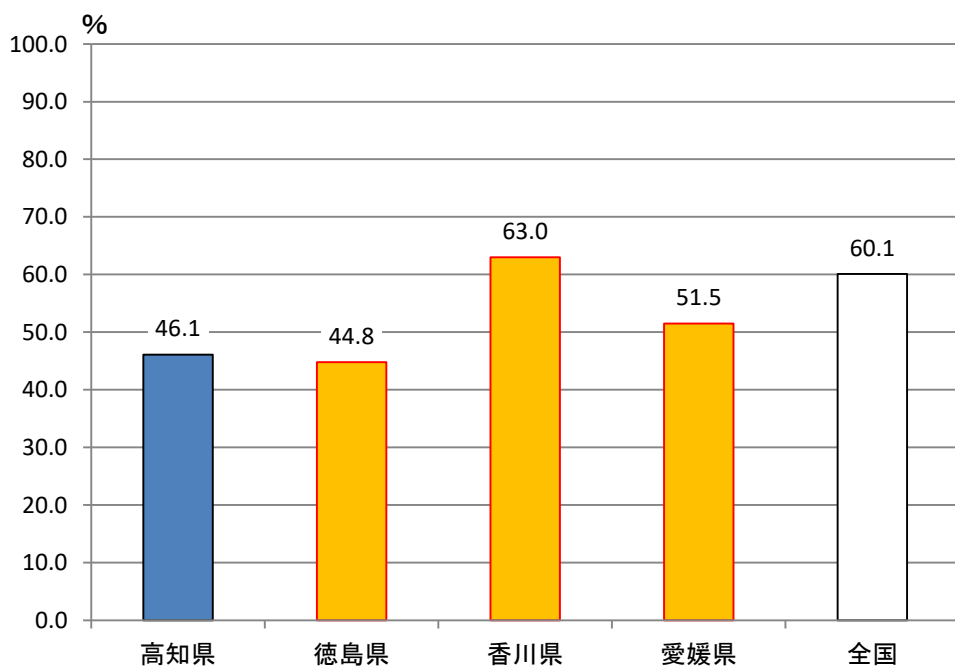
参考:本県は全国平均の131.83%

79 道路改良率

都道府県名	%	順位
富山	78.6	1
大阪	77.9	2
石川	76.1	3
北海道	73.9	4
東京	73.8	5
宮城	72.4	6
佐賀	72.4	6
福井	72.3	8
山形	71.6	9
栃木	71.2	10
鹿児島	70.8	11
鳥取	70.7	12
沖縄	70.3	13
神奈川	69.0	14
秋田	68.3	15
愛知	67.8	16
福岡	67.2	17
香川	65.1	18
新潟	64.9	19
大分	64.7	20
滋賀	64.6	21
山梨	64.0	22
岩手	63.7	23
兵庫	62.9	24
青森	62.8	25
全国	62.1	-
千葉	62.0	26
広島	61.5	27
静岡	61.1	28
山口	60.9	29
福島	60.5	30
熊本	59.7	31
宮崎	59.4	32
岐阜	58.1	33
京都	58.1	33
島根	57.8	35
埼玉	55.3	36
長崎	54.2	37
三重	53.9	38
愛媛	53.8	39
群馬	51.7	40
長野	51.6	41
岡山	48.9	42
奈良	48.3	43
高知	47.7	44
和歌山	47.2	45
徳島	46.9	46
茨城	42.9	47



〈参考〉 道路整備率(四国:H30年)



年次:平成30年4月1日現在

出典:道路統計年報(国土交通省)

計算式:道路改良率=改良済延長÷実延長

参考:本県は全国平均の76.81%

〈グラフ〉 道路整備率=整備済延長÷実延長
(整備済延長)

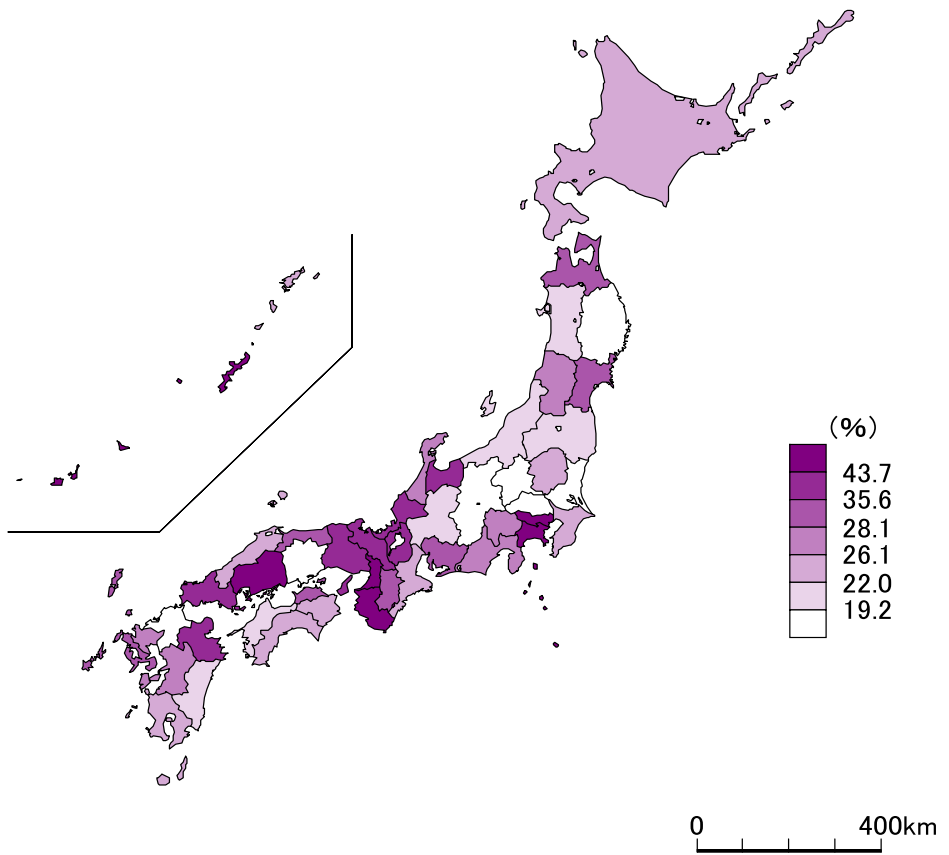
一般国道・都道府県道

整備済延長=改良済延長-混雑率(交通量÷交通容量)1.0以上延長
市町村道

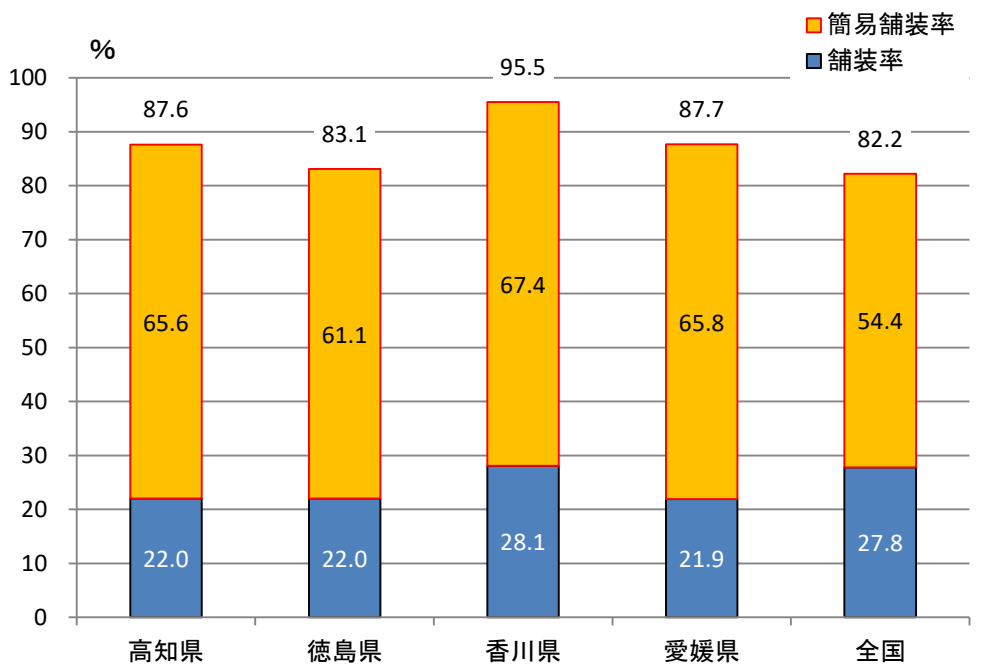
整備済延長=改良済延長

80 道路舗装率

都道府県名	%	順位
大阪	75.2	1
東京	65.1	2
神奈川	55.8	3
和歌山	52.1	4
沖縄	50.8	5
広島	43.7	6
京都	42.1	7
富山	41.5	8
滋賀	39.4	9
兵庫	39.2	10
山口	36.2	11
大分	36.1	12
福井	35.6	13
長崎	34.4	14
鳥取	34.2	15
青森	33.5	16
愛知	33.5	16
宮城	32.1	18
奈良	30.1	19
香川	28.1	20
全国	27.8	-
石川	27.3	21
佐賀	27.2	22
山梨	27.1	23
静岡	27.1	23
熊本	26.4	25
山形	26.1	26
千葉	25.3	27
三重	25.3	27
北海道	24.8	29
栃木	23.6	30
鹿児島	22.5	31
島根	22.1	32
徳島	22.0	33
高知	22.0	33
愛媛	21.9	35
宮崎	21.5	36
岐阜	21.3	37
新潟	20.9	38
福島	19.7	39
秋田	19.2	40
岡山	18.8	41
岩手	18.0	42
福岡	17.8	43
群馬	17.5	44
埼玉	17.2	45
茨城	14.2	46
長野	13.8	47



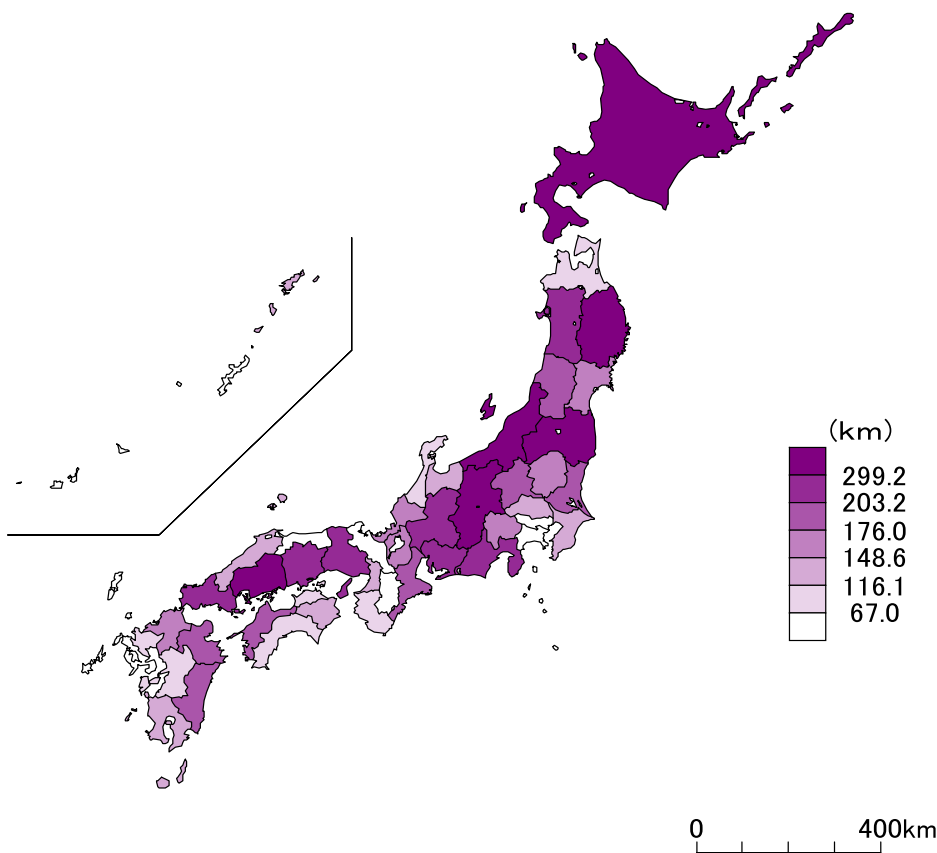
〈参考〉 道路の舗装率(簡易舗装+舗装)(四国:H30年)



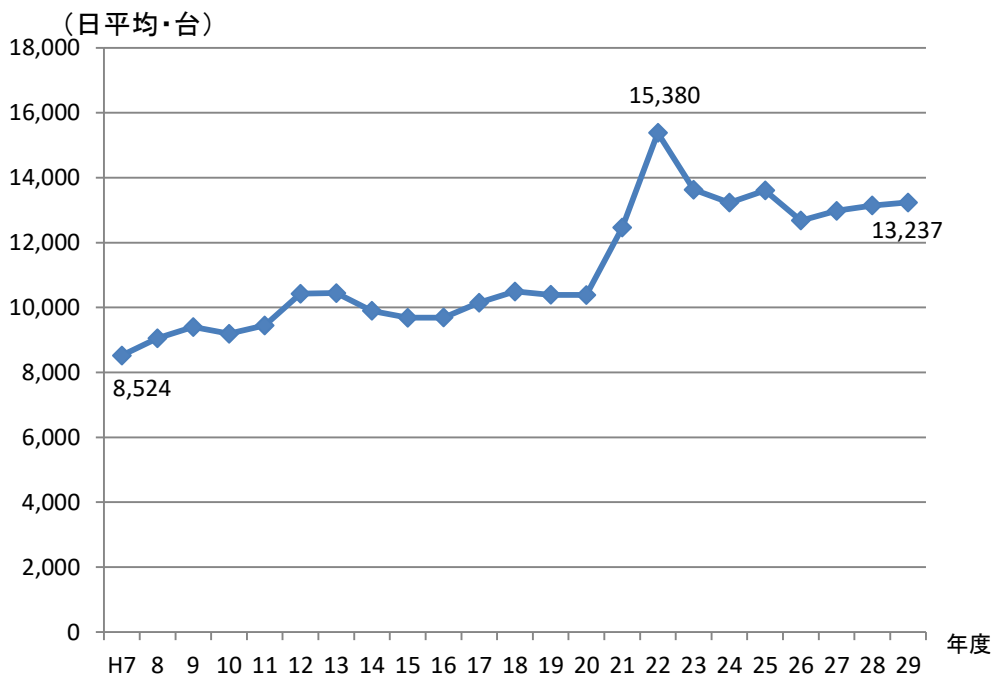
年次:平成30年4月1日現在
 出典:道路統計年報(国土交通省)
 計算式:道路舗装率=舗装道路延長÷実延長
 参考:本県は全国平均の79.14%

81 高速道路実延長

都道府県名	km	順位
北海道	725.4	1
福島	411.2	2
新潟	379.5	3
広島	329.9	4
長野	316.5	5
岩手	299.2	6
兵庫	281.9	7
岡山	276.8	8
山口	257.4	9
愛知	235.3	10
岐阜	234.6	11
静岡	210.5	12
秋田	203.2	13
宮崎	202.0	14
茨城	201.5	15
三重	193.7	16
大分	190.6	17
愛媛	185.6	18
山形	181.7	19
群馬	176.0	20
栃木	173.0	21
滋賀	161.4	22
福井	158.7	23
宮城	154.9	24
福岡	153.0	25
山梨	148.6	26
埼玉	138.5	27
大阪	134.0	28
富山	133.2	29
島根	128.0	30
千葉	127.4	31
鹿児島	122.7	32
徳島	116.1	33
熊本	111.9	34
香川	103.6	35
青森	100.0	36
和歌山	99.0	37
高知	97.6	38
佐賀	77.8	39
石川	67.0	40
京都	58.5	41
沖縄	57.3	42
神奈川	52.5	43
鳥取	51.8	44
東京	49.3	45
長崎	46.2	46
奈良	17.8	47
全国	8,922.9	-



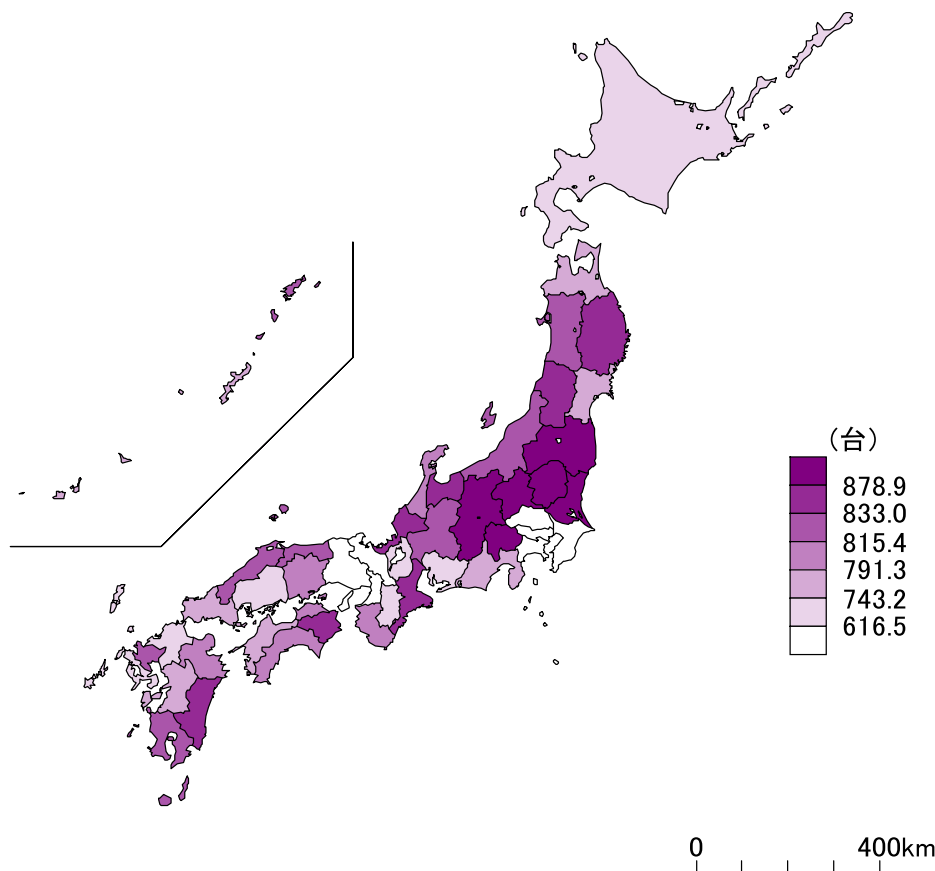
〈参考〉 高知自動車道全線平均交通量の推移



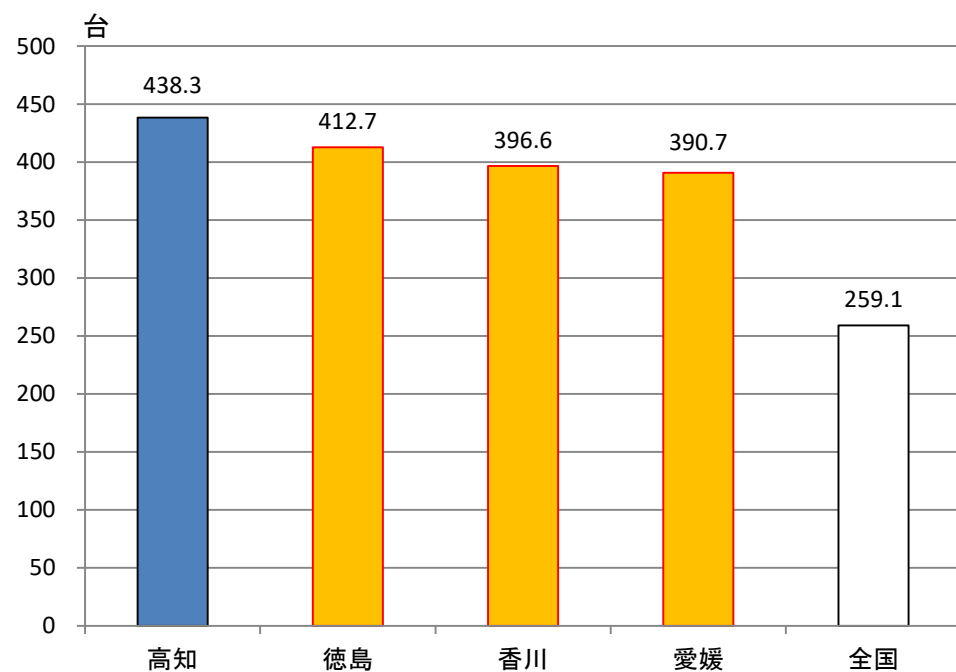
年次:平成30年4月1日現在
 出典:道路統計年報(国土交通省)
 参考:本県は全国平均の1.09%

82 保有自動車台数(人口千人当たり)

都道府県名	台	順位
山梨	920.5	1
群馬	915.3	2
長野	912.9	3
茨城	897.0	4
栃木	883.1	5
福島	878.9	6
宮崎	865.4	7
山形	861.0	8
福井	859.4	9
富山	853.4	10
三重	839.5	11
徳島	833.5	12
岩手	833.0	13
鳥取	832.1	14
鹿児島	831.1	15
岐阜	829.9	16
佐賀	827.7	17
新潟	823.6	18
秋田	819.8	19
島根	815.4	20
岡山	812.8	21
香川	806.0	22
石川	804.0	23
大分	802.9	24
高知	793.4	25
和歌山	791.3	26
青森	786.3	27
熊本	785.8	28
沖縄	784.0	29
山口	782.7	30
静岡	781.0	31
愛媛	748.1	32
宮城	743.2	33
滋賀	733.9	34
北海道	716.5	35
長崎	706.2	36
愛知	699.4	37
広島	675.4	38
福岡	664.1	39
全国	643.8	-
奈良	616.5	40
千葉	580.0	41
埼玉	560.4	42
兵庫	546.7	43
京都	525.3	44
神奈川	435.7	45
大阪	427.6	46
東京	318.7	47



〈参考〉 軽自動車保有台数(人口千人当たり・四国:R2年)



年次:令和2年3月31日現在

〈グラフ〉計算式:軽自動車数÷総人口(外国人含む)×1,000

出典:自動車数の推移(四国運輸局)、住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数調査(総務省)

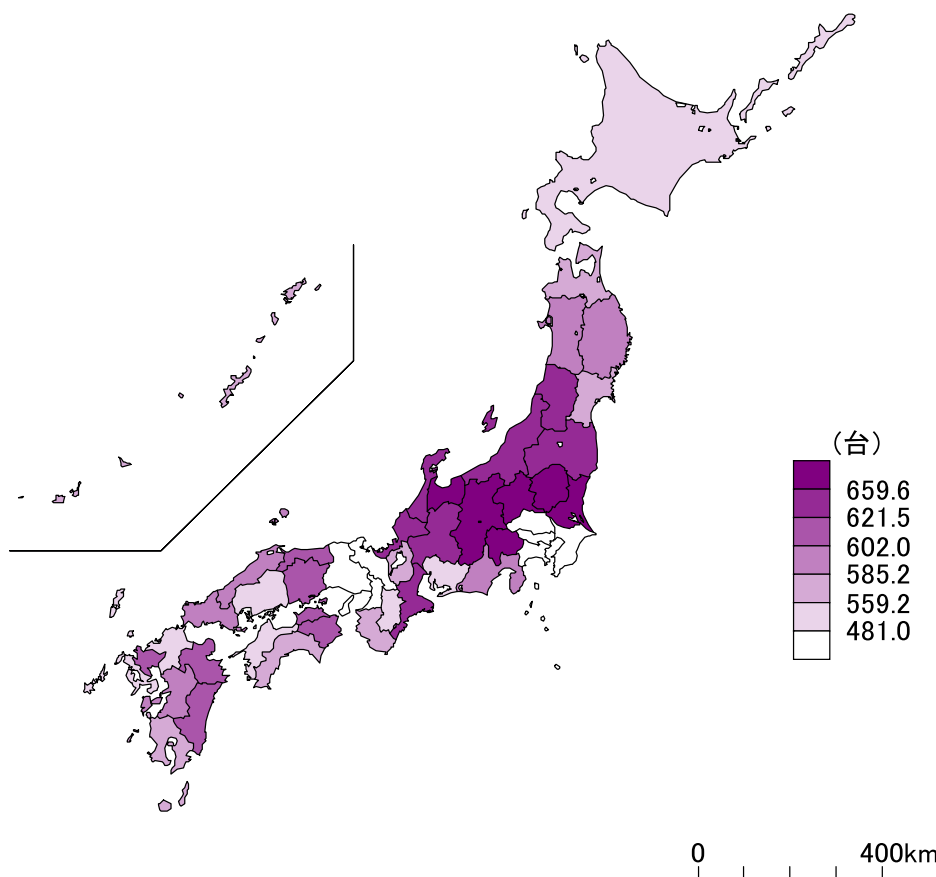
計算式:保有自動車台数(千人当たり)=保有自動車台数÷総人口(外国人含む)×1,000

参考:本県は全国平均の123.24%

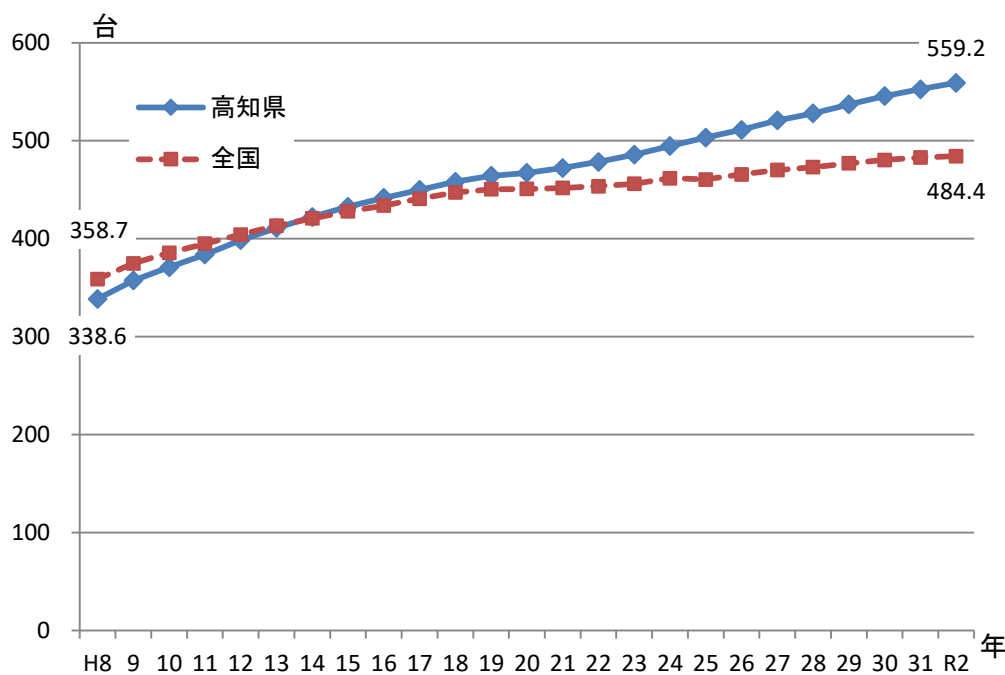
保有自動車台数=登録自動車+小型二輪自動車+軽自動車

83 自家用乗用車数(人口千人当たり)

都道府県名	台	順位
群馬	700.9	1
栃木	681.4	2
茨城	679.8	3
山梨	674.4	4
富山	671.8	5
長野	659.6	6
福井	657.4	7
福島	648.5	8
三重	640.4	9
山形	639.8	10
岐阜	639.7	11
石川	636.4	12
新潟	621.5	13
宮崎	617.1	14
佐賀	616.4	15
鳥取	616.3	16
徳島	614.9	17
岡山	610.1	18
香川	602.7	19
大分	602.0	20
島根	601.9	21
静岡	599.5	22
山口	598.6	23
岩手	598.5	24
秋田	597.0	25
熊本	585.2	26
鹿児島	584.9	27
沖縄	584.5	28
青森	569.3	29
和歌山	568.3	30
滋賀	567.9	31
宮城	564.9	32
高知	559.2	33
愛知	554.2	34
愛媛	544.2	35
北海道	530.2	36
長崎	516.4	37
広島	516.0	38
福岡	508.4	39
全国	484.4	-
奈良	481.0	40
千葉	445.8	41
埼玉	434.5	42
兵庫	416.3	43
京都	391.9	44
神奈川	330.4	45
大阪	313.1	46
東京	223.9	47



〈参考〉 自家用乗用車数(人口千人当たり)の推移(高知県)



年次: 令和2年3月31日現在

出典: 自動車数の推移(四国運輸局)、住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数調査(総務省)

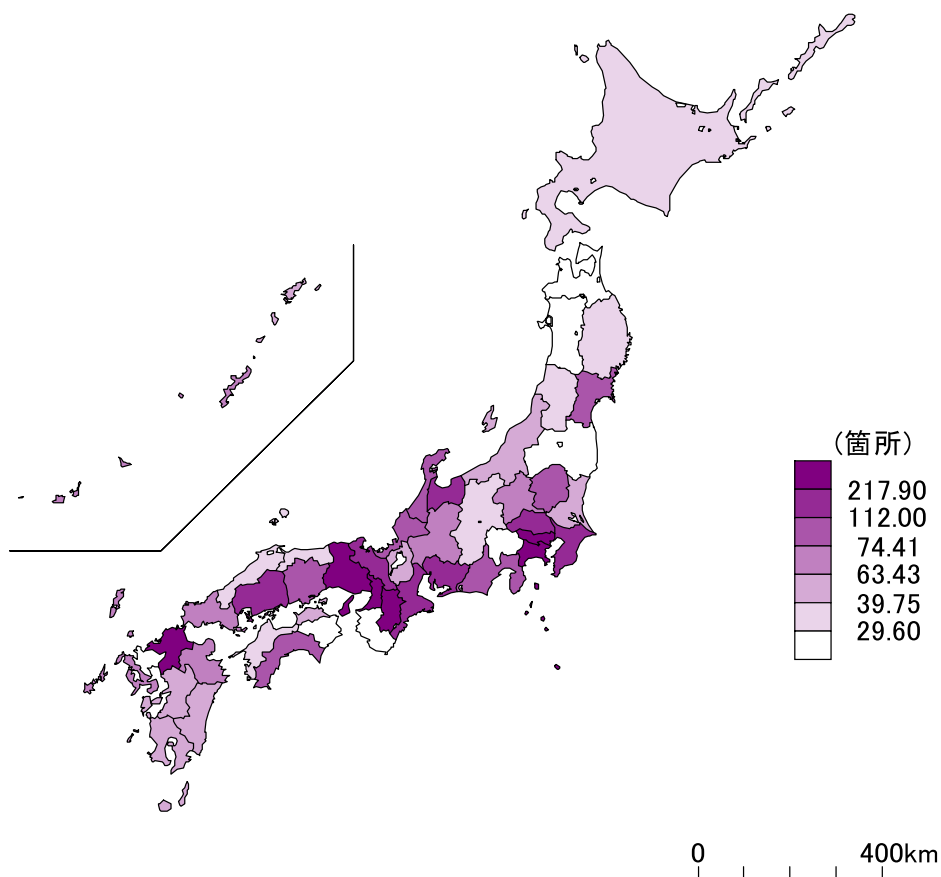
計算式: 自家用乗用車数(千人当たり) = 自家用乗用車数 ÷ 総人口(外国人含む) × 1,000

参考: 本県は全国平均の115.44%

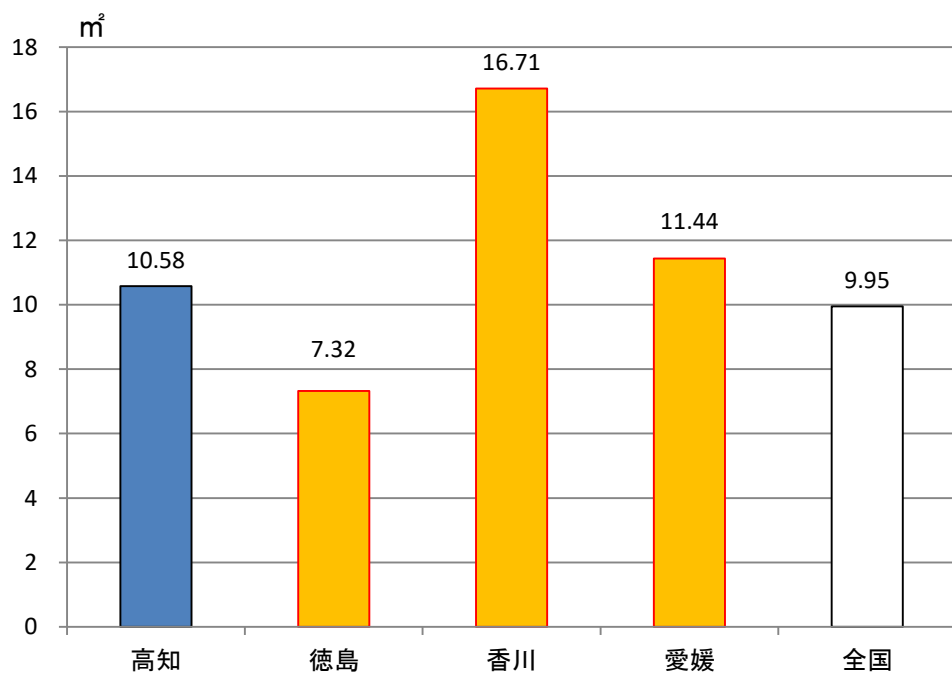
自家用乗用車数は、保有自動車のうちの自家用乗用車数。

84 都市公園数(可住地面積100km²当たり)

都道府県名	箇所	順位
東京	580.71	1
神奈川	516.36	2
大阪	494.62	3
奈良	282.87	4
福岡	222.41	5
兵庫	217.90	6
埼玉	205.68	7
京都	203.78	8
千葉	203.05	9
愛知	160.56	10
広島	136.95	11
三重	134.76	12
富山	112.00	13
宮城	97.97	14
静岡	93.40	15
全国	89.63	-
福井	85.77	16
石川	80.76	17
高知	76.02	18
栃木	74.66	19
岡山	74.41	20
長崎	71.10	21
沖縄	69.20	22
山口	66.96	23
岐阜	65.71	24
群馬	64.49	25
大分	63.43	26
熊本	63.34	27
宮崎	54.65	28
茨城	52.93	29
新潟	52.92	30
香川	50.02	31
滋賀	47.05	32
鹿児島	39.75	33
愛媛	36.76	34
鳥取	34.75	35
北海道	34.16	36
岩手	34.06	37
島根	31.41	38
長野	30.20	39
山形	29.60	40
福島	28.29	41
青森	26.94	42
徳島	26.13	43
和歌山	25.65	44
山梨	21.69	45
佐賀	19.47	46
秋田	18.35	47



〈参考〉 都市公園面積(人口1人当たり:四国:H30年)



年次:平成30年度末現在

〈グラフ〉計算式:都市公園面積÷総人口(外国人含む)

出典:社会生活統計指標2021(総務省)

出典:社会生活統計指標2021(総務省)、人口推計(総務省統計局)

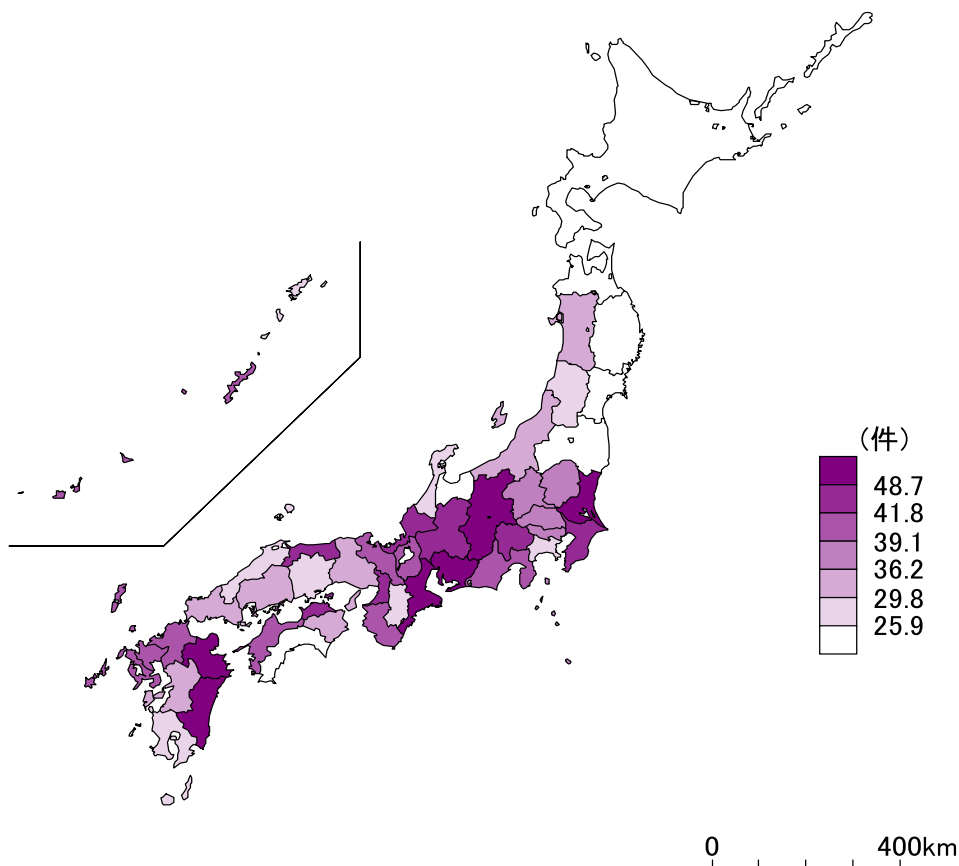
計算式:都市公園数(100km²当たり)=都市公園数÷可住地面積×100

参考:本県は全国平均の84.81%

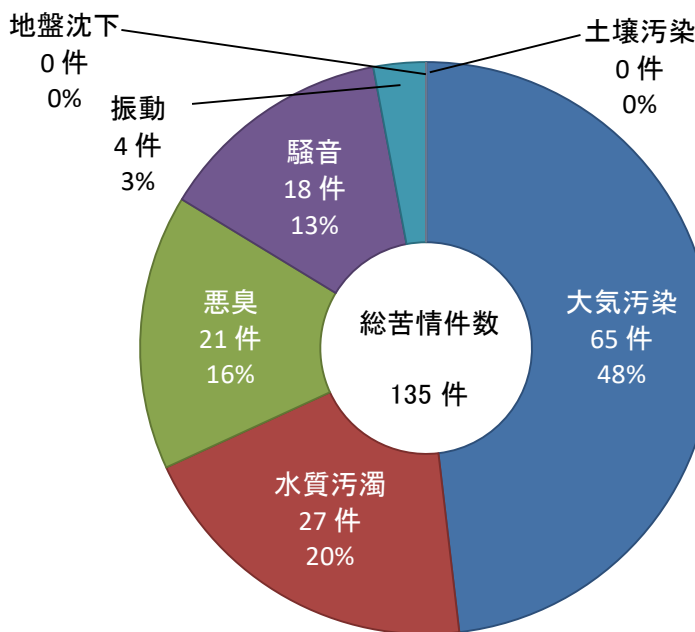
都市公園とは、国及び地方公共団体が設置する都市計画施設である公園や緑地あるいは地方公共団体が都市計画区域内に設置する公園や緑地。

85 公害苦情件数(典型7公害・人口10万人当たり)

都道府県名	件	順位
宮崎	61.6	1
長野	51.9	2
愛知	51.3	3
茨城	50.7	4
大分	50.4	5
三重	48.7	6
香川	47.8	7
大阪	46.9	8
岐阜	46.9	9
福井	45.7	10
千葉	43.1	11
山梨	42.7	12
鳥取	41.8	13
和歌山	41.5	14
佐賀	41.5	15
静岡	40.8	16
滋賀	40.6	17
愛媛	40.1	18
福岡	39.6	19
長崎	39.1	20
京都	39.1	21
沖縄	39.1	22
栃木	38.6	23
東京	38.4	24
全国	36.9	-
群馬	36.9	25
埼玉	36.2	26
徳島	35.4	27
新潟	33.5	28
広島	33.1	29
兵庫	32.3	30
秋田	31.9	31
山口	30.1	32
熊本	29.8	33
岡山	29.2	34
奈良	29.1	35
神奈川	28.3	36
島根	27.3	37
石川	26.5	38
鹿児島	26.4	39
山形	25.9	40
岩手	24.3	41
青森	19.7	42
高知	19.3	43
北海道	17.1	44
福島	16.5	45
宮城	15.1	46
富山	11.6	47



〔参考〕 典型7公害の苦情件数構成比(高知県:R元年度)



年次:令和元年度

出典:公害苦情調査(公害苦情調査委員会)、推計人口(総務省)

計算式:公害苦情件数(10万人当たり)=公害苦情調査÷総人口×100,000

参考:本県は全国平均の52.41%

「公害苦情相談窓口」へ寄せられた苦情件数をとりとまとめたもの。

典型7公害:環境基本法第2条3項に定める公害で、事業活動等に伴って生じる相当範囲にわたる大気の大気汚染、水質の汚濁、土壌の汚染、騒音、振動、地盤の沈下及び悪臭。